

# 令和2年度教育調査 結果報告

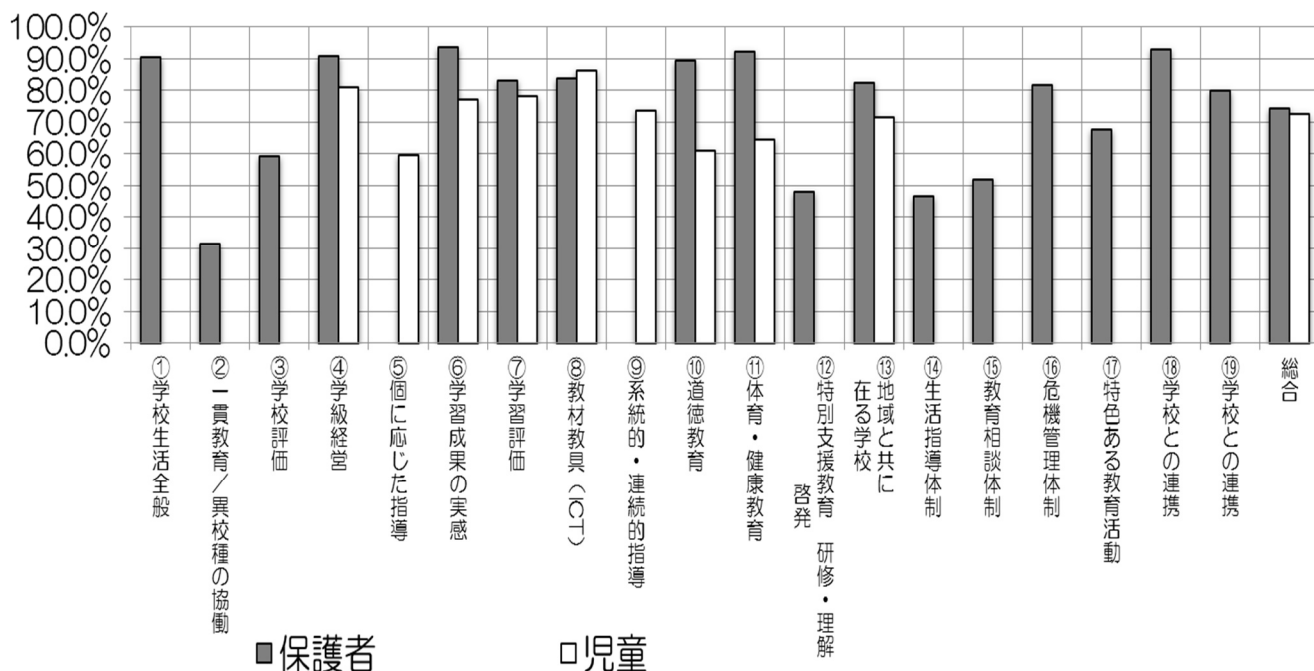
日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

昨年12月に実施した「令和2年度教育調査」の集計結果と今後の取組についてご報告いたします。

## 肯定率グラフ

(全回答のうち「とてもそう思う」「ややそう思う」とご回答いただいた割合)

実施期間 令和2年11月27日(金)~12月10日(木)  
 用紙回収数 保護者 753通(回収率98%)  
 児童 233通(5,6年)  
 保護者のみ、児童のみの回答項目があります。



学校生活全体 《保》90.5%  
 学級の生活の様子 《保》90.9%  
 児童の学校生活全般に対して、概ね高い評価をいただきました。来年度以降も、安心して学校に通える環境を整えていきたいと考えています。

小中一貫教育 《保》31.4%  
 新型コロナウイルス感染症予防のため、井荻中との共同授業や交流活動などがあまり行えませんでした。来年度、直接交流が行えるかはまだ分かりませんが、小中での連携を深めていきたいと考えています。

特別支援教育 研修・理解啓発 《保》48.1%  
 いじめや不登校への対応 《保》46.5%  
 教育相談体制 《保》51.8%  
 この3つの項目に関しては、「どちらともいえない」「回答不能」と回答された方が、それぞれ41.2%、46.3%、40.7%いらっしゃいました。学校として、情報の提供がまだまだ不十分などところがあると考えられます。学校で行っている活動などを含めて、情報公開を進めていきたいと考えています。

個に応じた指導 《児》59.7% (19.4pt 増)  
 学習成果の実感 《児》77.2% (9.6pt 増)  
 学習評価 《児》78.3% (18.1pt 増)  
 児童用タブレットの活用や習熟度別指導などの指導の工夫を行ったことにより、学習指導の項目に改善が見られました。さらに、個に応じた指導を充実させ、「分かった」「できた」という実感をもちせられるような授業を行っていきます。

本報告でふれていない項目も含めた教育調査の結果を詳しく分析し、本校の取組のよさは引き続き継続し、課題と思われる点については改善プランを来年度の教育活動に反映させてまいります。

今後も本校の教育活動に変わらぬご支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。